

リハビリテーション用両眼視野検査プログラム (REBVFT) とゴールドマン視野検査の関係

園原和樹，佐藤理恵，中村真大，
中山諒太，藤原敦史，松塚翔司



桔梗ヶ原病院

2024年12月15日

第8回日本安全運転医療学会学術集会

REBVFTについて①特徴

I. リハビリテーション用両眼視野検査プログラム (Rehabilitation Esterman Binocular Visual Field Testing Program: REBVFT) はエスターマンテストをもとに考案された検査機器である。

II. パソコンモニター3画面、視線計測装置(アイトラッキング装置)、スイッチ、頭位固定具を用いて視野のスクリーニング検査を行うことができる。

II. 機器性能は、①両眼モードで測定箇所98点、測定範囲は上下 42° ・左右 152° 、②片眼モードで測定箇所84点、測定範囲は上下 42° ・左右 128° (鼻側 52°) である。

III. 評価指標には明暗がなく、明るい所での検査が可能である。



※ハンフリー視野計両眼解放エスターマンテストで測定ヶ所120点、上下 100° ・左右 150°)²

REBVFTについて②検査方法

I. 中央のモニターに表示される固視点 (—┆—) を見る。

検査者が固視点を見ないと、評価指標は表示されない。

II. 中央または左右のモニターに表示される評価指標 (●) が表示されたらスイッチを押す。

III. 反応がなかった評価指標は時間をおいて再度評価する。

IV. 結果を反応あり (○)、反応なし (■)、偽陽性 (□)、複数回押 (回) で表示する。



目的・方法

【目的】

リハビリテーション用両眼視野検査プログラム (REBVFT) は、パソコンモニター3画面を用いて視野の測定を行うことができる。一方で、REBVFTと眼科で行われる視野検査との整合性は明らかとされていない。今回、我々はREBVFTとゴールドマン視野検査 (以下GP) の関係について検討した。

【方法】

脳血管障害後に運転再開を希望する患者20例に対して、REBVFTとGPを実施した。検査結果を照合して、両検査の間に相違があるかどうかについて検討した。

結果①REBVFTとGPの関係

	検査における異常		備考
	REBVFT	GP	
視野障害なし14名	×	×	上方の見えにくさあり 正中部の見えにくさあり 右眼の見えにくさあり
症例A	○	○	
症例B	○	○	
症例C	○	○	
症例D	×	○	
症例E	○	×	
症例F	○	×	

■ 視野障害あり

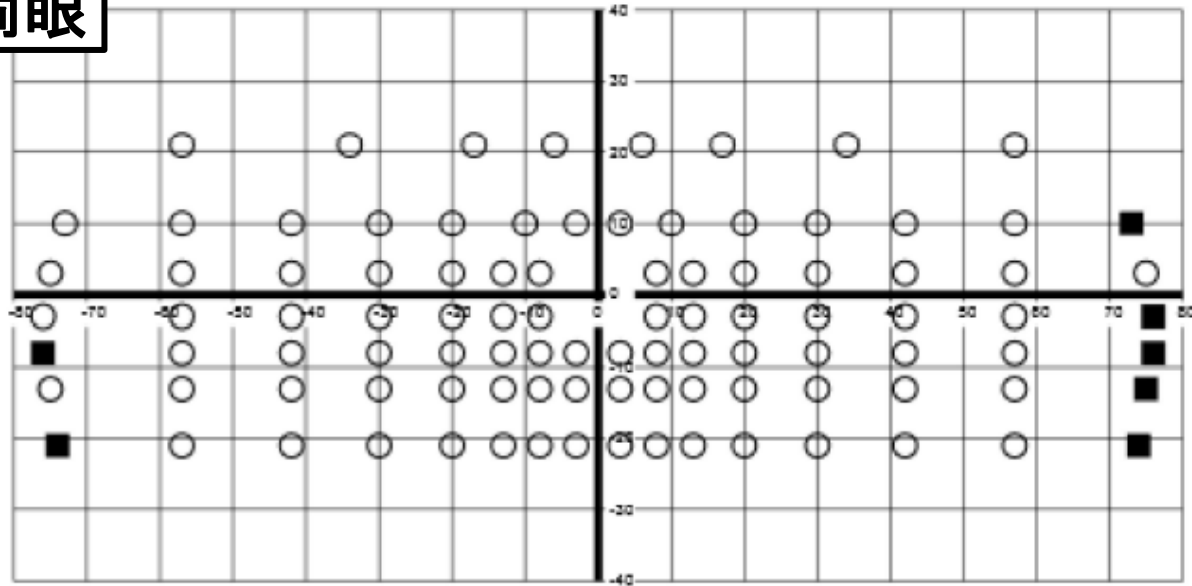
■ 視野障害の疑い



結果②視野障害なし

【 REBVFT 】

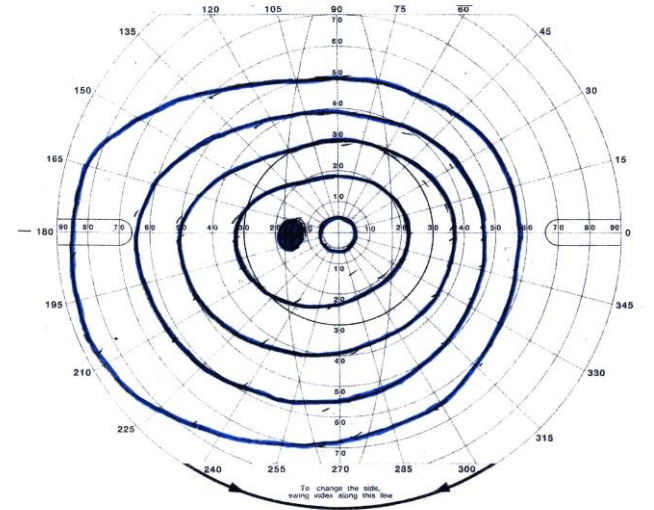
両眼



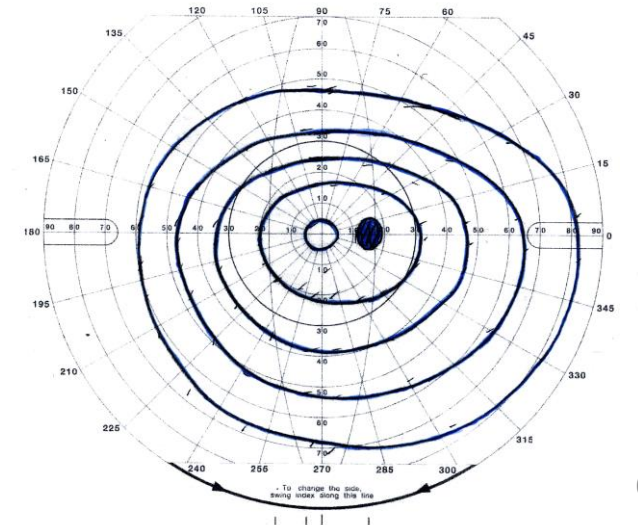
○ 反応あり ■ 反応なし □ 偽陽性

【 GP 】

左眼



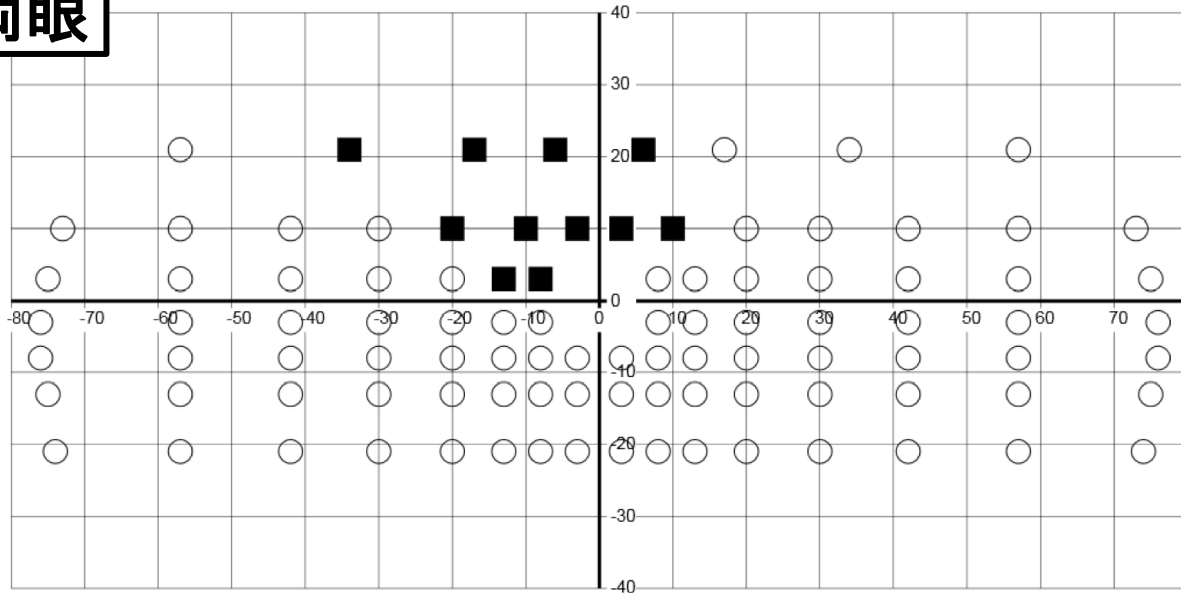
右眼



結果③症例 A / 上方の見えにくさあり

【 REBVFT 】

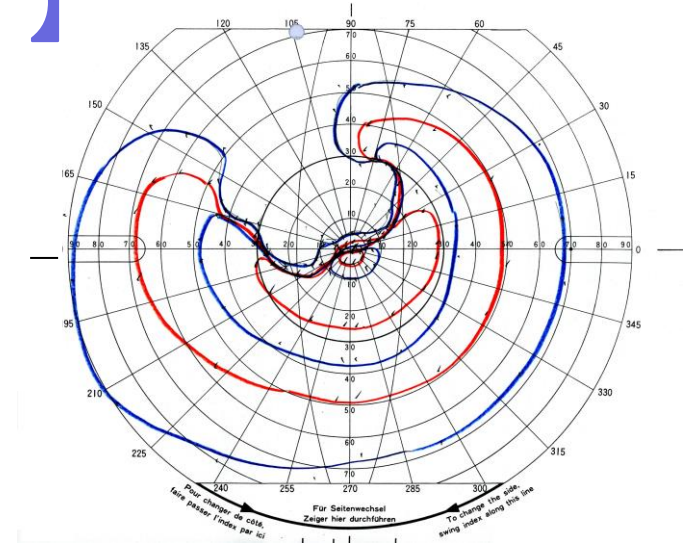
両眼



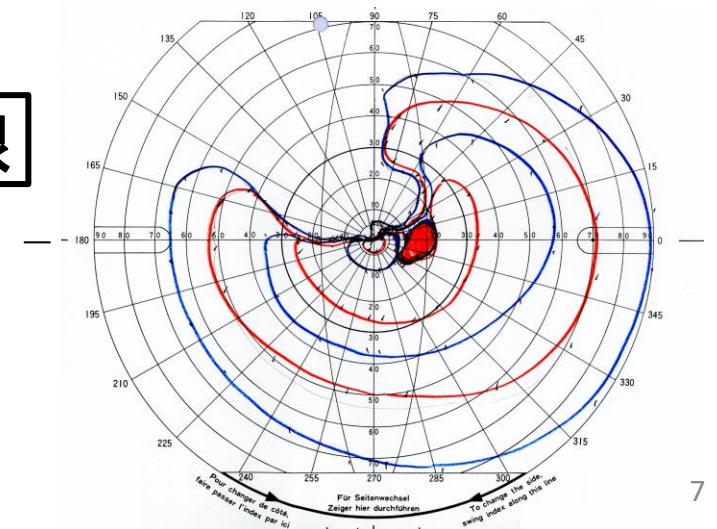
○ 反応あり ■ 反応なし □ 偽陽性

【 GP 】

左眼



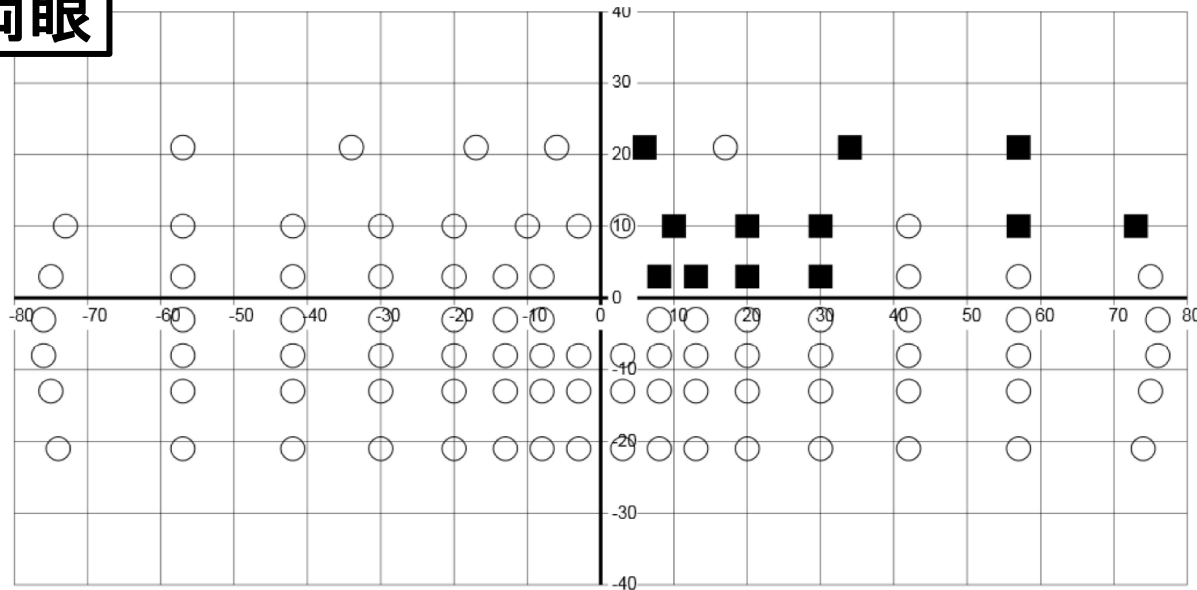
右眼



結果④症例 B / 正中部の見えにくさあり

【 REBVFT 】

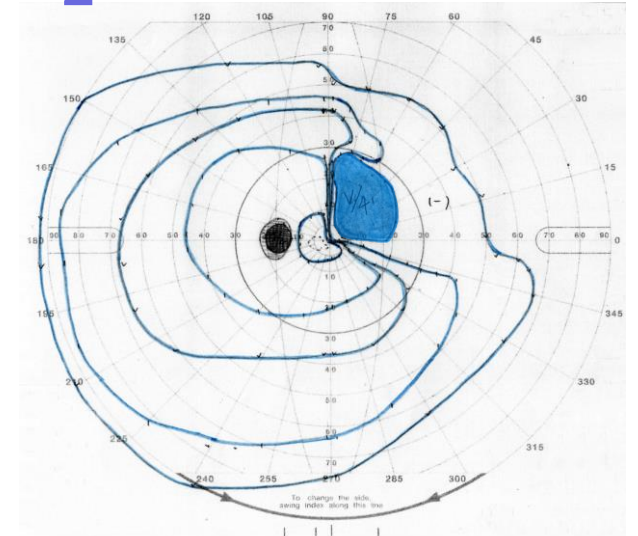
両眼



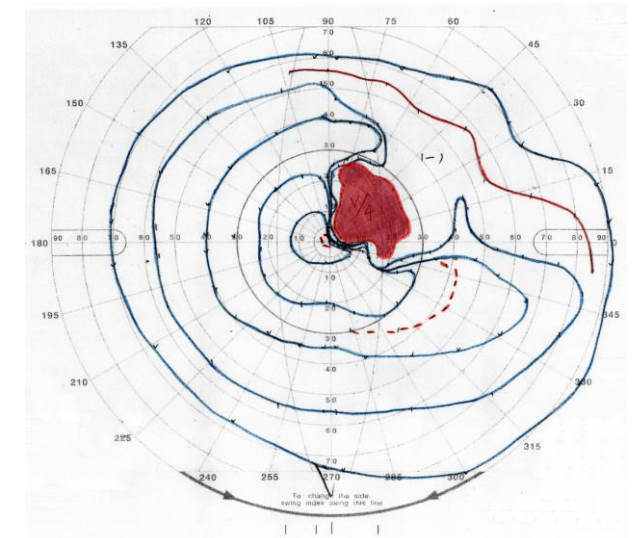
○ 反応あり ■ 反応なし □ 偽陽性

【 GP 】

左眼



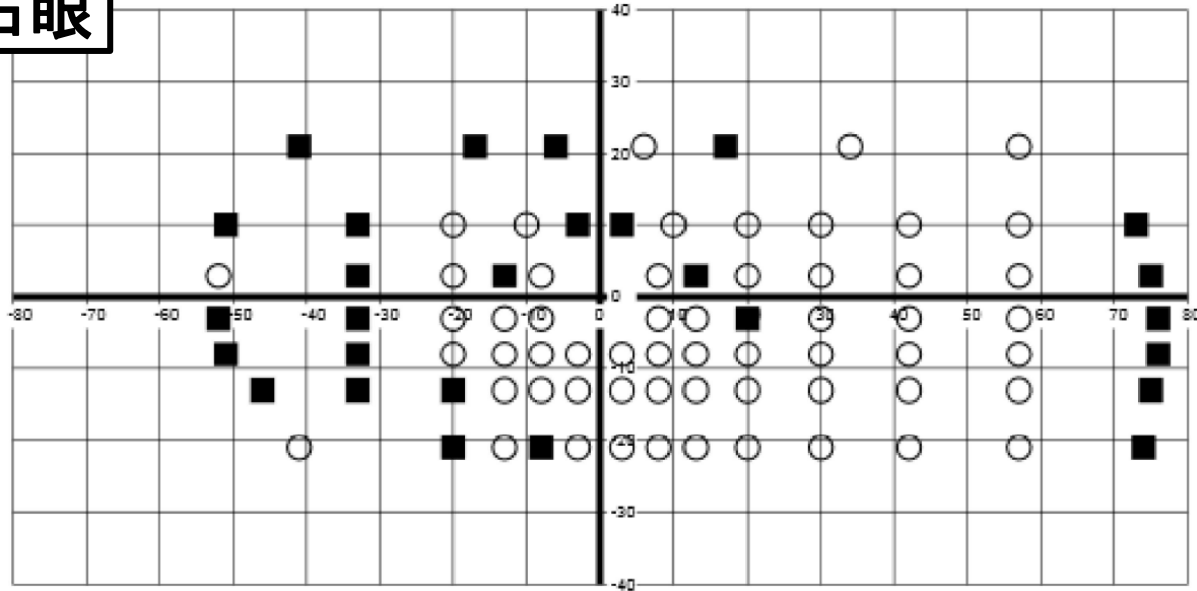
右眼



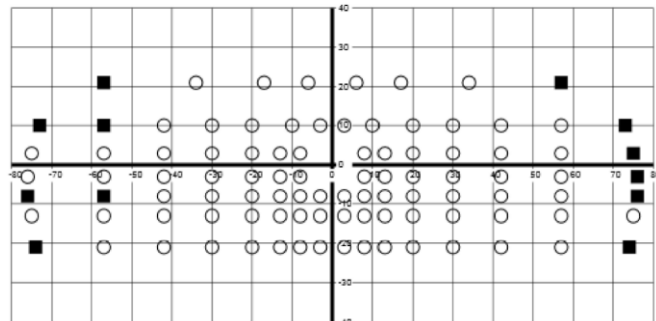
結果⑤症例 C / 右眼の見えにくさあり

【 REBVFT 】

右眼

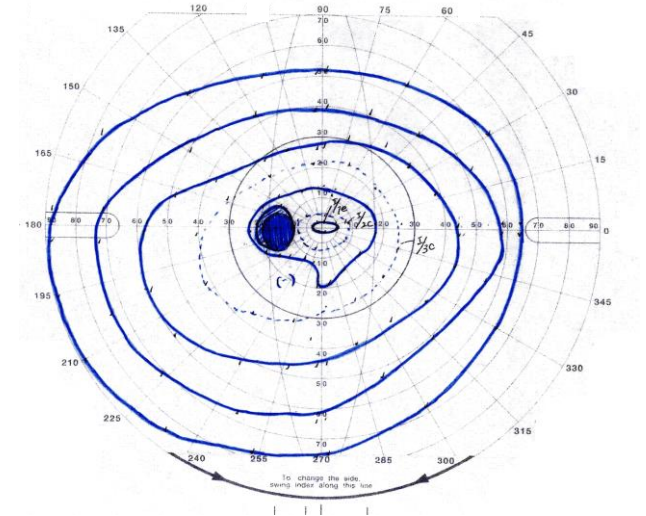


両眼

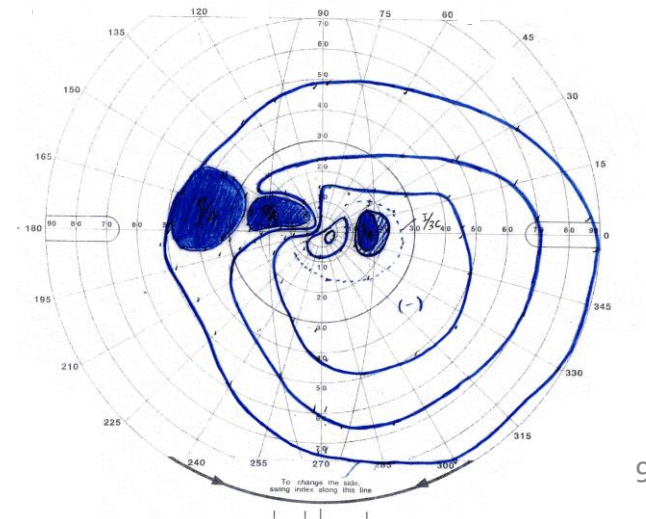


【 GP 】

左眼



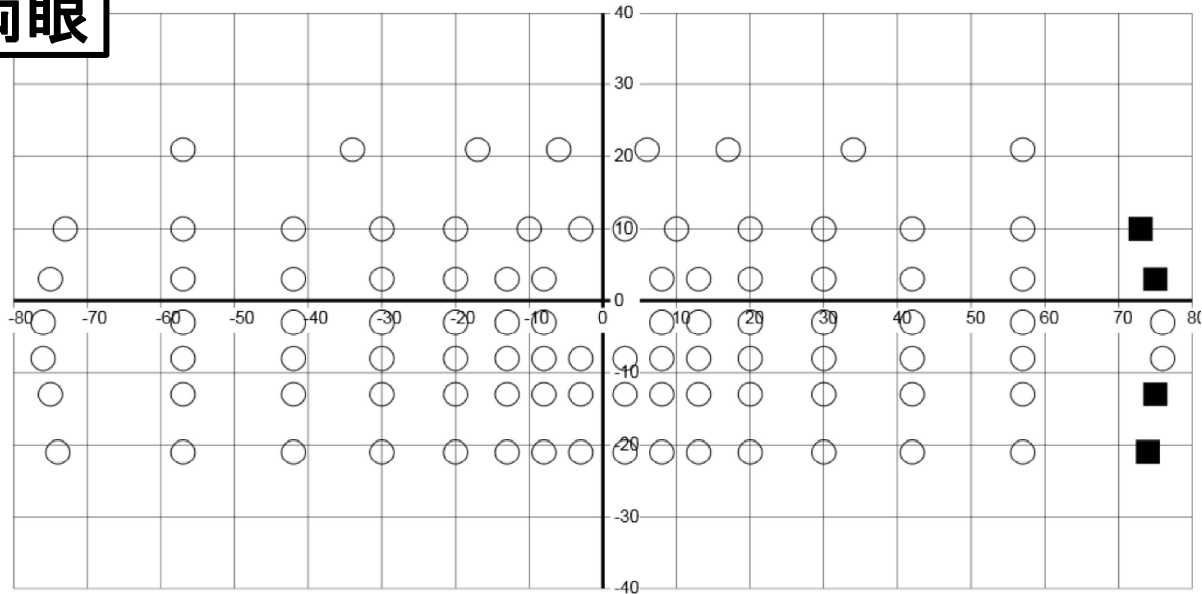
右眼



結果⑥症例 D / GPで異常

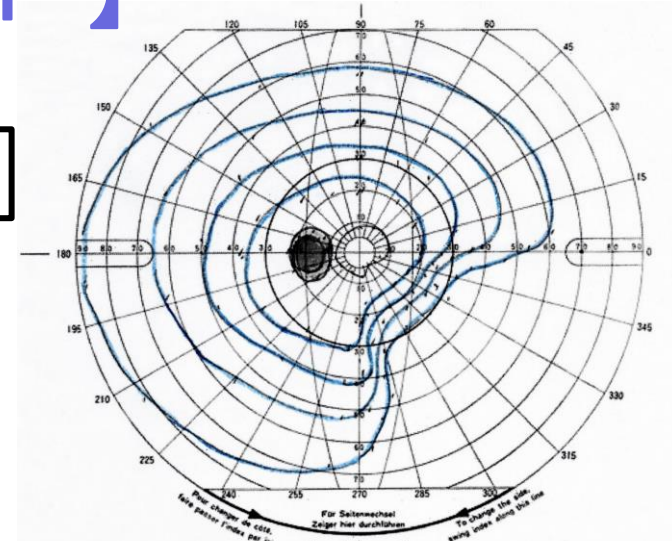
【 REBVFT 】

両眼

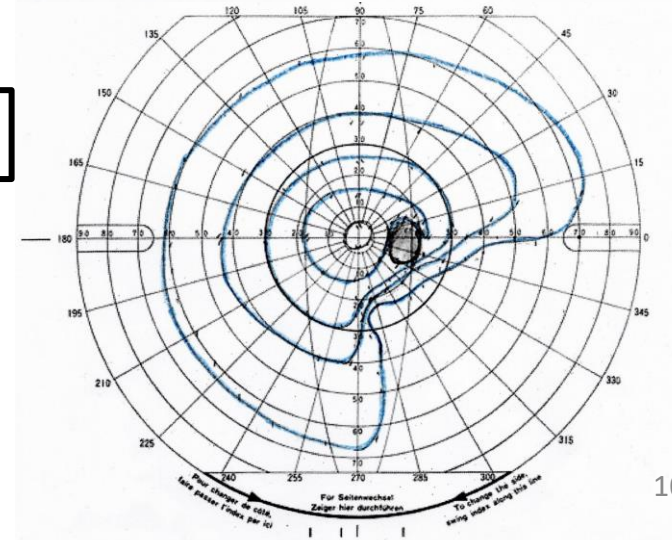


【 GP 】

左眼



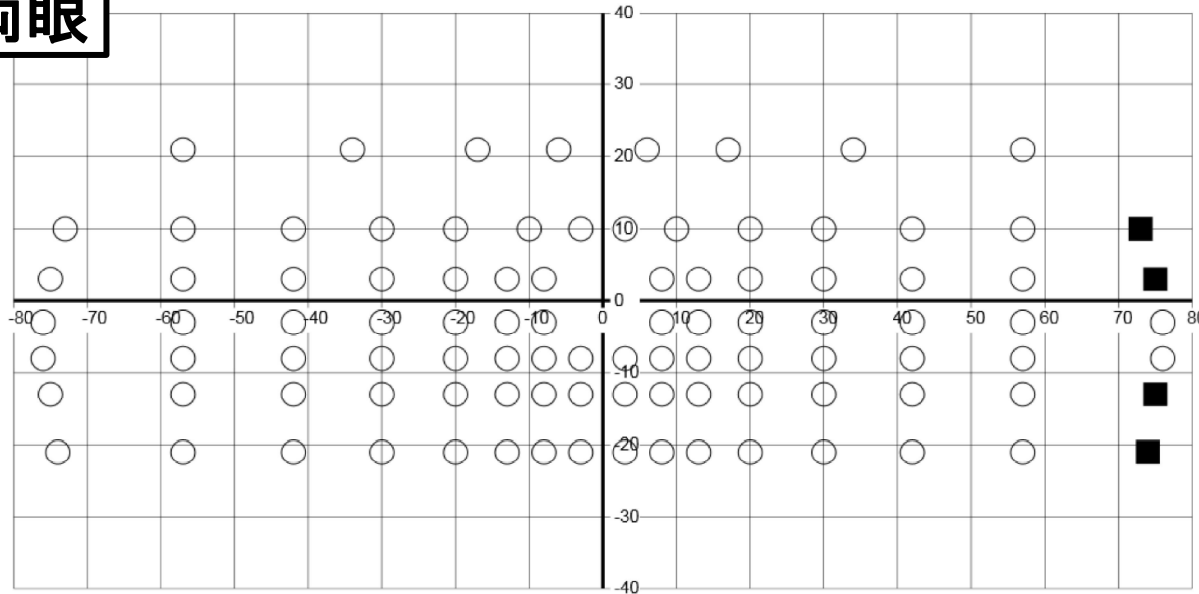
右眼



結果⑥症例 D / GPで異常

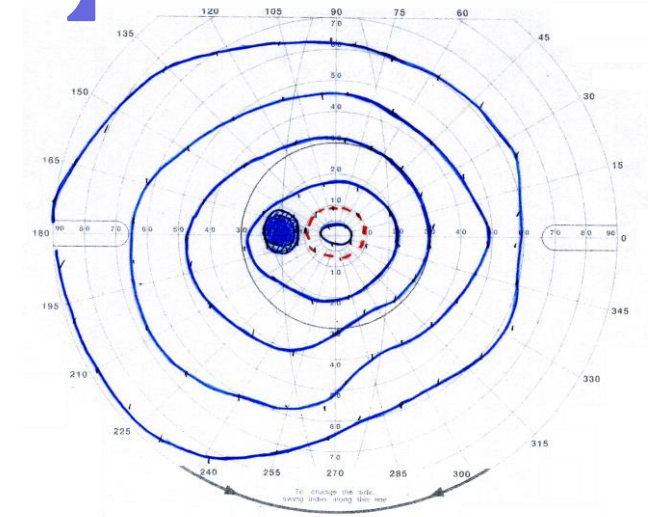
【 REBVFT 】

両眼

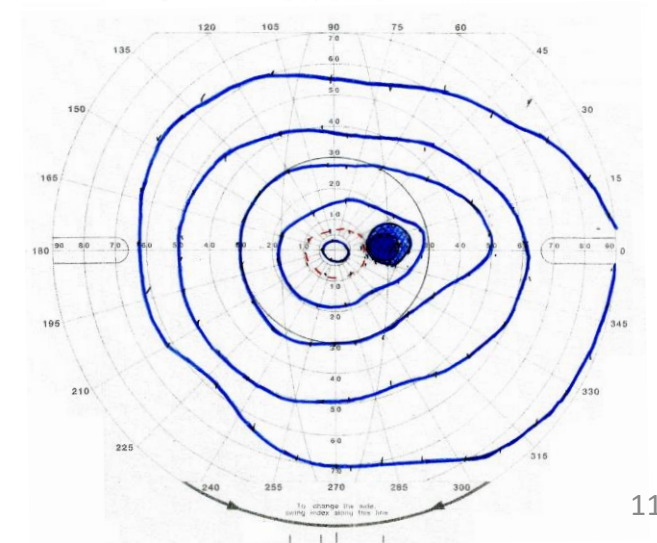


【 GP 】

左眼



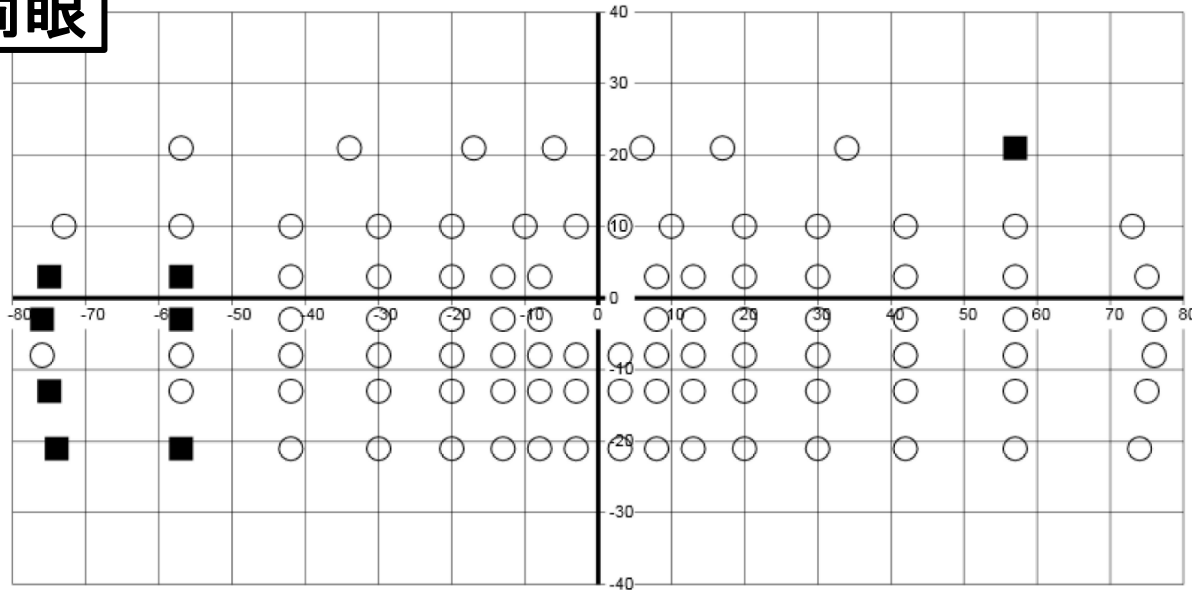
右眼



結果⑦症例 E / REBVFTで異常

【 REBVFT 】

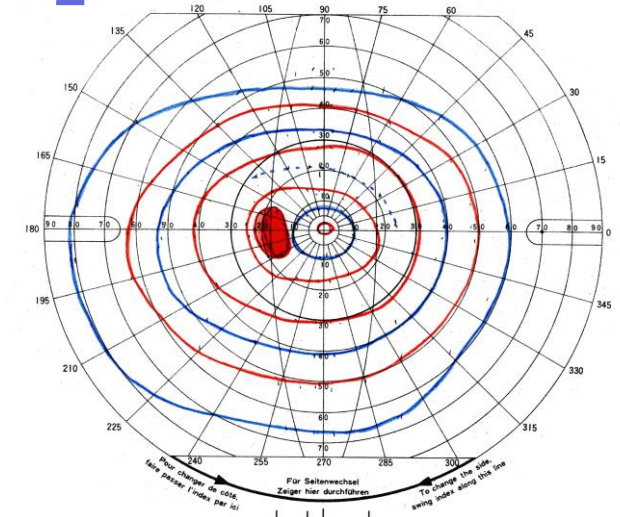
両眼



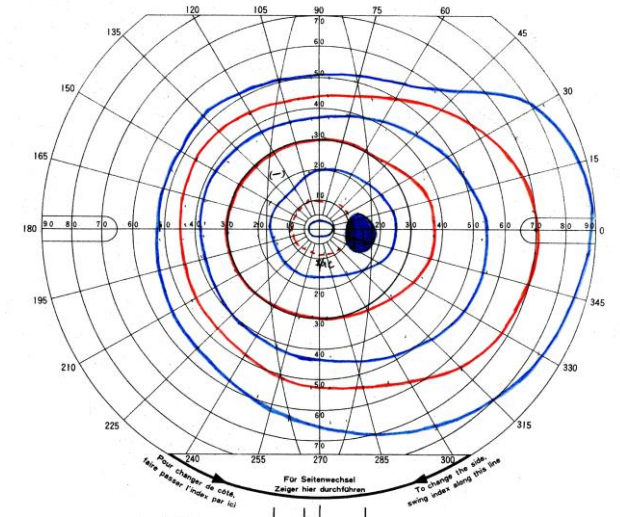
○ 反応あり ■ 反応なし □ 偽陽性

【 GP 】

左眼



右眼



まとめ

I. REBVFTの特徴

- ①視野の外側部において、視野障害がなくても反応なし(■)となる。
- ②脳血管障害による視野障害(同名半盲や1/4盲)を検出できる。

II. REBVFTは視野障害をスクリーニングする機能があり、脳血管障害者における視野障害の発見に寄与する可能性が示唆された。